

令和3年度 第1回沖縄県がん診療連携協議会 離島・へき地部会 議事要旨

日 時：令和3年6月8日（火） 15：00～16：00

場 所：Zoom を利用した Web 開催

構成員：13名

出席者：13名

松村敏信（県立宮古病院）、菊池馨（県立八重山病院）、赤松道成（北部地区医師会病院）、見里悟美（県立宮古病院）、伊波善之（沖縄県保健医療部健康長寿課）、我如古春美（北部地区医師会病院）、朝倉義崇（県立中部病院）、戸板孝文（県立中部病院）、友利寛文（那覇市立病院）、真栄里隆代（ゆうかぎの会）、平良美江（県立八重山病院）、田盛亜紀子（やいまゆんたく会）、増田昌人（琉球大学病院がんセンター）

オブザーバー参加：2名

有賀拓郎（琉球大学病院診療情報管理センター）

吉田幸生（県立中部病院）

陪席者：1名

並里亜衣（琉球大学病院がんセンター）

【報告事項】

1. 離島・へき地部会委員について

松村部会長より、資料1に基づき令和3年度の離島・へき地部会委員一覧について説明があった。変更等があれば事務局まで連絡するよう説明があった。

2. 令和2年度 第4回離島・へき地部会議事要旨について

松村部会長より、資料2に基づき令和3年度第3回離島・へき地部会議事要旨について説明があった。変更等があれば事務局まで連絡するよう説明があった。

3. 離島・へき地から本島内の放射線施設への紹介手順等について

松村部会長より、資料3に基づき離島・へき地から本島内の放射線施設の手順について説明があった。戸板委員より、補足の説明があった。補足事項及び放射線治療施設一覧の内容を再度確認し、追加配布を検討することとなった。

4. がんゲノム医療外来への紹介手順について

増田委員より、資料4に基づきがんゲノム医療外来への紹介手順について説明があった。

がんゲノム医療外来への紹介が少ないことや、前立腺がんの紹介手順の変更点についての説明があった。

5. その他

特になし。

【協議事項】

1. 離島及びへき地対策のロジックモデル、中間評価及び今年度の部会の活動について
増田委員より、資料5に基づき離島・へき地対策のロジックモデルについて説明があった。田盛委員より、病院が抽出した患者さんだけでなく、患者会も対象にして双方の調査を行って総括的な評価をしてみてもどうかという意見があった。その意見に対し、増田委員より調査結果に偏りが出してしまう傾向がある為、患者会を通してアンケート調査を実施する予定はないとの回答があった。また患者会独自で体験調査を行い、部会や協議会など調査結果を公表してみてもどうかという提案があった。

真栄里委員より、島でも安心して治療をして生活していくために、市町村や県、国に対して対策を求めるべきではないかという意見があった。伊波委員より、離島においても本島と同じような医療を受けられるよう、離島患者支援事業等をすすめている状況にあるとの回答があった。

松村部会長よりロジックモデルに関する質問や意見があれば増田委員か事務局まで連絡するよう説明があった。

2. 本年度の開催日程について

松村部会長より議事次第のとおり説明があり、提案の日程で承認された。

3. その他

特になし。